

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あおい学園		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 9日		～ 令和7年 1月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36人	(回答者数) 36人
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 9日		～ 令和7年 1月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	17人	(回答者数) 17人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 2月 12日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	3対1の担任制による支援	3対1と決めて支援し、細かな部分まで理解、把握できるよう努めています。それにより丁寧に積み重ねていく支援をより確かなものにしていきます。又、見落としも少ない、とも考えています。	担任が常に保護者の方と連携をとるので関係が密になり保護者の方には安心・信頼していただけていると聞いておりますが、また、園児さん、保護者の方とのより一層の信頼関係の構築を目指し、丁寧に寄り添った対応をおもい取り組んでいきます。
2	その日のうちにしっかり様子を伝える支援	降園までに、その日の様子を手書きノートに記し、保護者の方にお伝えしています。園児さんの様子の他にも諸連絡を期すこともあり、ノートで全てがわかるようにしています。色々な一日の様子を伝えるのはもちろんですが、楽しく読んでもらいたいとも考えながら記しています。	保護者の方も様子等を記して頂き、家庭での様子を知って支援に活かしています。ただその保護者の方の発信の中から変わった様子はないか、本当の気もちは、など感じ取る力が各々それぞれであるかもしれません。資質をあげ、保護者支援力も高めていけるよう努めていきます。
3	家庭的で明るい雰囲気への支援	園児さんたちが楽しく過ごすためにはまずは職員同士が仲良くならなければならぬと考え、楽しく仕事ができるような環境づくりをしています。	全員でもっと意見もだしあえるよう職員同士の関係性づくりや会議等のすすめ方を更に改善していけるよう努めていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	3対1の担任制による支援	3対1と決めて細かく丁寧に支援しているが反面同じクラス内でも担任以外は細部までわからない事もあります。	園児さんの毎日の様子を話し合い、共有できる時間をもっと増やせるよう時間の使い方を見直していきます。
2	マニュアル等の認知度	入学時のお知らせと玄関掲示なので全てについて周知されるとは言いがたい事があります。	入園時のお知らせと玄関掲示に加え、保護者会開催時に再度伝えるなど、周知できる機会を増やしていくようにします。
3	保護者の方への支援	今の現状ではバス運行ルートに限界があり、通園する事に関して、保護者の方の負担が大きくなる場合があります。1ヶ月の慣らし療育期間が長く仕事の都合などつげづらい。というお声をいただいています。	バス運行ルートの変更やこれに費やす人員確保など、改善できるような努めていきたいと考えています。昨今の状況を鑑み、慣らし療育の期間の変更を、直近の課題改善点とする予定です。保護者の方との連絡等のデジタル化を模索しています。ただ現行のようなアナログの方が保護者との意思疎通が図りやすいかと考えています。